

野鳥分布調査票(エクセル) 入力方法の説明

注意 野鳥分布調査票(エクセル)をダウンロードして初めて開いた時に、「保護ビュー、注意 - インターネットから入手したファイルは、ウイルスに感染している可能性があります。編集する必要がなければ、保護ビューのままにしておくことをお勧めします。」のメッセージが出ますが、調査部で作成したエクセルで安全なので、「編集を有効にする(E)」をクリックした後、上書き保存をし、入力を開始して下さい。

概略

しらこぼと2020.3号「みんなの手で県内野鳥分布調査を(第3回)」を参照して下さい。

今回の調査は、夏と冬に生息する野鳥の分布を調査し、変わりゆく埼玉の今を少しでも明らかにするのを目的として行います。夏期間は春の渡りがほぼ終わる5月11日から7月10日までの2か月間、冬期間は秋の渡りがほぼ終わる12月1日から1月31日までの2か月間を、それぞれ調査期間とします。その期間に観察された野鳥は夏鳥・冬鳥・留鳥の区別なく対象となります。

この野鳥分布調査票(エクセル)は、入力可能な10枚のシートが含まれていますが、1枚のみ表示されていて、1枚のシートへの入力が終了すると、次のシートが表示されます。

シートを分ける基準は、調査者、調査日、調査場所(数百メートル四方～最大1km四方)のいずれかが異なる場合です。

入力不要な部分(セル)を変更しようとする、エラーメッセージが出るので、入力可能なセルに移動してください。

画面に5種のボタン「入力」、「方法」、「鳥種」(鳥種、鳥種20、鳥種40、鳥種60、鳥種80)、「調査地」、「メモ」があり、それぞれを押すことにより、入力(閲覧)し易い画面にかわります。また、調査場所の何れかをチェックする事で調査場所が入力し易い画面にかわります。

入力 下記の①から⑦の全てを入力し(⑥メモを除く)、⑧のチェックを行って下さい。

①調査者 姓・名間のスペースは付けても付けなくてもどちらでも可能です。スペースは自動的に削除されます。

②調査日 調査した日を記入して下さい。

今年の調査日でしたら、5月15日の場合、5/15と入力すれば、今年(例えば2020年)の5月15日と判断し、2020/05/15と表示されます。あえて2020を入力する必要はありません。おススメは、5/15です。スラッシュを使用すれば、月も日も入力する必要はありません。12月分を1月や2月に入力した場合は、前年の日付に修正します。5/32の様な現実でない日付で無ければ、「.」のついた日付や、「200515」の様な数字の羅列でも入力可能です。エクセルが受け付けられない日付の場合、エラーメッセージが出るので、修正して下さい。ほぼ全ての書式に対応しているので、入力し易い書式で入力し、エラーメッセージが出た場合、「5/15」の形式で入力し直して下さい。

③夏期間・冬期間 調査日から自動判定してチェックが入ります。日付が調査期間と異なる場合は、チェックが入りません。調査期間内で調査(入力)して下さい。

④天気 快晴・晴・曇・雨のいずれかにチェックを入れるか、「その他」にチェックを入れ、その内容を入力して下さい。入力するセルは「その他」をクリックすると選択されます。「晴強風」、「曇後晴」の様に既定(快晴・晴・曇・雨)にその他を追記する場合は、「既定+その他」をチェックして下さい。

⑤調査場所

i 調査地名・目標物(建物等)、ii 緯度経度(十進数)、iii 緯度経度(度分秒)、iv 3次メッシュのいずれかにチェックを入れて下さい。

ii 調査地名・目標物(建物等)の場合は、調査場所が目標物の東西南北の何処にあるか入力可能です。南東の場合は「南」「東」の両方にチェックを入れて下さい。入力するセルはクリックすると選択されます。1箇所もチェックしていなくとも良いです。目標物の南北両方の場合では、南北共にチェックして下さい。

iii 緯度経度(十進数)、iii 緯度経度(度分秒)の場合は、クリックをすると、最初に入力するセルが表示されます。必要部分が入力されると3次メッシュと場所名が表示されます。

iv 3次メッシュをクリックすると、最初に入力するセルが表示されます。必要部分が入力されると3次メッシュと場所名が表示されます。

⑥メモ(備考) 1つのシートの調査についてメモ(備考)があれば記入して下さい。未記入可。

⑦観察鳥種

全角カタカナで、観察した鳥を全て(少なくとも1種類は)入力して下さい。鳥種名に誤りがあるとメッセージが出て赤字になります。正しい鳥種名を入力すれば赤字→黒字になります。正しい鳥種名が分からない場合は、「データ」シートを参照して下さい。A列にアイウエオ順に並んでいます。空白セルを間に挟んで次のセルに入力する事は出来ません。メッセージがでて止められます。羽数、備考も入力可能です。(未入力可)F列及びG列に入力して下さい。40種の入力が終わると41種～100種までの入力欄が現れ、51種以上の入力が出来ます。1種類の入力が終わるとカーソルは羽数に移動します。備考へはTabキーで移動できます。羽数、備考共に入力不要なら、Tabキーを2回押せば、次の鳥種を入力するセルに移動できます。

亜種、番外鳥、不明種、交雑種については、次頁を参照して下さい。

⑧入力チェック 1枚のシート全ての入力が終わったら、入力したシートの上端左側に「入力チェック」ボタンがあるので、クリックして、入力漏れがないか確認してください。入力漏れがない場合は、入力済のシートの名前が黄色くなり、次のシートが表示されます。調査者は入力済(前のシートのデータ)で、変更可能です。続いて新しいシートに入力して下さい。シート10枚まで入力可能で、それ以上ある場合は再度ダウンロードして新しいファイルに入力して下さい。入力済のシートは変更可能です。変更した場合、シートの名前は白に戻ります。変更終了なら、再度「入力チェック」をクリックして下さい。調査部では、入力チェック済のシート(名前が黄色いシート)のみからデータを抽出します。

☆亜種、番外鳥、不明種、交雑種について

- ①亜種名 必要があれば備考欄に、頭に亜種と付けて亜種○○○○というように入力してください。
- ②番外鳥 頭に番外と付けて、たとえば「番外ドバト」というように入力してください。これは、番外鳥と同種の自然分布の鳥が出現した場合などにも区別できるようにするためです。下の表の様に23種類あります。これ以外の番外鳥が出たら取りあえず「番外」を付けて入力しておいてください。

番外鳥リスト(あいうえお順)

番外アカツクシガモ	番外カオグロガビチョウ	番外カオジロガビチョウ	番外カナダガン
番外ガビチョウ	番外カラカラ	番外ギンパラ	番外コウノトリ
番外コクチョウ	番外コブハクチョウ	番外コリンウズラ	番外サカツラガン
番外シジュウカラガン	番外セキセイインコ	番外ソウシチョウ	番外チャキンチョウ
番外トキ	番外ドバト	番外バリケン	番外ヘキチョウ
番外ベニスズメ	番外ホンセイインコ	番外ヤマドリ	

- ③不明種 種名が特定できなかった場合、下の表の45種類の不明種(カモ交雑種含む)から選択して下さい。識別が難しいジシギ類で種名を特定できなかった場合「タシギ属不明種」と入力し、出現鳥種備考欄に「ジシギ類」と記入しておいてください。

不明種リスト(あいうえお順) カモ交雑種含む

アジサシ属不明種	アトリ科不明種	アビ科不明種	アホウドリ科不明種
アマツバメ科不明種	ウミスズメ科不明種	ウミツバメ科不明種	カイツブリ科不明種
カッコウ科不明種	カッコウ属不明種	カモメ科不明種	カモ交雑種
カモ不明種	カラス科不明種	ガン不明種	キツツキ科不明種
クイナ科不明種	サギ科不明種	サメビタキ属不明種	シギ科不明種
シジュウカラ科不明種	セキレイ科不明種	センニュウ科不明種	タカ科不明種
タシギ属不明種	チドリ科不明種	ツグミ属不明種	ツバメ科不明種
ツル科不明種	トウゾクカモメ科不明種	トキ科不明種	ハイタカ属不明種
ハクチョウ不明種	ハヤブサ科不明種	ヒタキ科不明種	ヒバリ科不明種
ヒレアシシギ属不明種	フクロウ科不明種	ホオジロ科不明種	ミズナギドリ科不明種
ムクドリ科不明種	ムシクイ科不明種	モズ科不明種	ヨシキリ科不明種
レンジャク科不明種			

- ④交雑種 「カモ交雑種」という種名を用意してあります。カモの組み合わせが推定できる場合は、備考欄に組み合わせを記入してください。